

[メルディア]

一般財団法人メルディア広報誌

# MELDIA

月刊メルディア  
VOL.32

TAKE FREE

障がい者を応援!

ONEGAME

×  
大矢真那

布施博が  
訊く

Chicolatte × 布施博

福祉  
事業所  
探訪

ながが和苑 × 中野優希

人気連載  
エッセイ

水越けいこの「M size / はじまり」

MELDIA | 2020  
AUG. VOL.32

月刊MELDIA VOL.32 2020年6月25日発行(毎月1回25日発行) 第32号 通巻32号  
発行所 / 一般財団法人メルディア事務局 〒163-0632 東京都新宿区西新宿1-25-1 新宿センタービル32F

TAKE FREE



Design Your Life

MELDIA  
GROUP

同じ家は、つくらない。



メルディアグループ  
<http://www.meldiagroup.com/>

株式会社三栄建築設計  
〒163-0632  
東京都新宿区西新宿1-25-1  
新宿センタービル32F

メルディアグループ  
公式Instagramアカウント  
完成事例公開中! 「#メルディアグループ」で検索  
@meldia\_group





障がいのある人たちによるe-Sportsのプロプレイヤーの育成を図る福祉事業所があります。この事業所では、障がいのある人たちがe-Sportsのプロプレイヤーを目指して訓練に励んでいます。

今夏、プレイヤーを目指す人たち向けだけではなく、ゲームの実況解説者、ゲーム動画の配信に必要なクリエイターやエンジニア、大会を運営するスタッフなどを育成する新しい事業所をオープンすると聞きました。

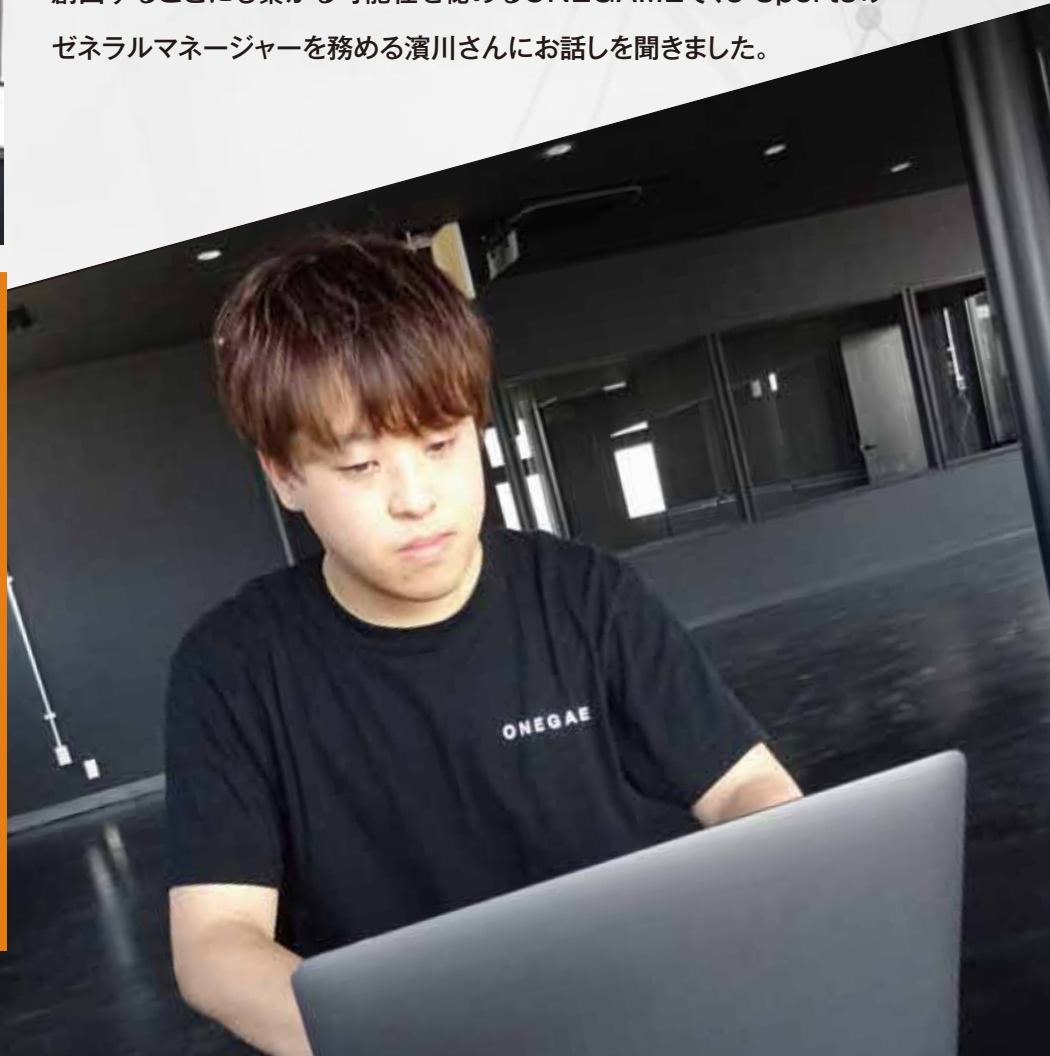
障がいのある人たちの就労に対して、これまでにない新しい選択肢を創出することにも繋がる可能性を秘めるONEGAMEで、e-Sportsのゼネラルマネージャーを務める濱川さんにお話を聞きました。



ONE GAME



就労継続支援B型事業所 / ONEGAME  
群馬県太田市西本町16-15  
080-7002-1185  
<https://onlife-inc.com/onegame/>



ONE GAME

e-Sports



就労継続支援B型事業所

障がいの壁を壊して新たな可能性を創出する



## 障がい者支援の新しい可能性 トレンドを福祉事業へと昇華

大矢 障がいのある人たちに向けてe-Sports（以下、eスポーツ）のプロを養成するという支援の他に、プログラマーや動画クリエイターの育成など、これまでの福祉事業所にはなかった「全国初」という複数の福祉サービスを展開していますよね？

濱川 確かに、「全国初」という福祉サービスは多いと思います。

大矢 なぜ、それらの福祉サービスを始めようと思ったのでしょうか？

濱川 障がいのある人たちにとって、「障がい」があることで、他の人と比べると進路や進学に関する選択肢が狭いと思います。

大矢 そういう傾向があるんですね。

濱川 従来の福祉サービスは「障がいのある人も出来ることを探す」というスタンスだったと思います。でも、そこには当事者の意志、夢や希望などが反映されることが少なかったのではないかと思います。

大矢 なるほど。

濱川 「障がい」があることで夢を諦めてしまう人がいるとしたら、その夢を叶えるための支援を行うのも福祉サービスの形なのではないかという考えを社長の市村が持っていたようです。そのため、これまでの福祉にはない新しいサービス

大矢 大会の様子はテレビなどのメディアでも大きく取り上げられたそうですが。

濱川 eスポーツというトレンドを通して、多くの人たちに「障がい」のことをもっと知ってもらえるのではないかと期待がありました。NHKのEテレで特集されたこともあって、反響は私たちの予想以上に大きかったと思います。

大矢 メディアで扱われたことで施設利用の問い合わせが増えたそうですが？

濱川 障がいのある人や、家族に障がいのある人がいる家庭からの申し込みや問い合わせが増えています。

大矢 今回の事業所ではeスポーツのプロプレイヤーを目指す人だけに限らず、福祉サービスではないですが？

濱川 3つのコースを用意しました。

大矢 それぞれのコースの特徴と詳細を教えてください。

濱川 「選手コース」ですが、これはeスポーツのプロプレイヤーを育成する従来の同じコースです。「イベントコース」はゲーム大会などのイベントの運営や運営ができる人を育成します。「実況解説MCコース」は、ゲームの実況解説者や配信に関わるスタッフを育成するコースになっています。

大矢 eスポーツの全般に関わることを学べる専門学校のような感じですか？

濱川 そういうイメージが良いと思います。

（事業所）を作ろうと考えたといいます。

大矢 だからこそ、「全国初」を謳う事業所がいくつもあるわけですね。

濱川 障がいのある人たちの中には「クリエイティブな仕事に就きたい」という夢を持っている人もいます。その人たちのニーズに応えることを福祉事業所がやっても良いのではないかと考えたところから始まったといいます。

大矢 障がい当事者のニーズに応える、夢を叶えるという部分に着目した事業なんですね。

濱川 社長自身が、いわゆる福祉業界の出身ではないからこそ、既存の型に嵌まらない考えができていたのかもしれないですね。



## 好きなこと得意ことを仕事に 障がい者の未来像を構築する

大矢 eスポーツのプロを養成するだけではなく、これも「初」となる障がいのあるプレイヤーによるeスポーツの全国大会なども開催しているようです。

濱川 eスポーツが行われている会場にはバリアフリー化されていない場所があつて、障がいのある人たちが観覧するにしても、参加するにしても、難しい場合が多いんです。だから、障がいのある人たちが利用しやすいように、会場の選定や運営に始まって、大会運営までを私たちがやることはできないだろうか？ と考えました。



大矢 真那  
おおや まさな



株式会社ONELIFE  
ONEGAME  
eスポーツゼネラルマネージャー  
濱川 博成 さん  
はまかわ ひろなり



生活介護事業所 / iba-sho  
群馬県伊勢崎市西久保町3丁目1040-1  
080-9435-2550  
<https://onelif-inc.com/lp/ibasho/>



株式会社ONELIFE  
群馬県前橋市広瀬町3-18-15  
TEL / 080-7723-6089  
<https://onelif-inc.com/>





一般財団法人メルディア

# MELDIA

おかげさまで「一般財団法人メルディア」は設立2周年を迎えることができました。当財団では、障がいのある人を支援する活動と、スポーツ(サッカー等)を行う児童・青少年を支援する活動を通じ、広く社会と人々に貢献するため、これらの事業を行っています。

## 02 広報誌の発行

障がいのある方と、そのご家族への情報発信を行うため、フリーペーパーの広報誌「月刊メルディア」を毎月発行しています。毎月2万部強を発行し、現在は、首都圏および中京エリアの大型商業施設や大型店舗、特別支援学校、全国の障がい者支援施設等にて無料配布しています。



## 04 サッカー支援

才能があっても家庭の経済的な事情などで、プロプレイヤーを目指すことをあきらめざるを得ない青少年たちの夢を応援し、支援するための「奨学制度」を設けています。2020年6月現在、選考会を経て選ばれた3名の若者に対する支援を行っています。そのうちの1人、湘南ベルマーレU-18の田中聡選手が湘南ベルマーレTOPチームへの昇格(プロ契約)が内定しました。



## ALL ABOUT MELDIA

メルディアとは、「メダル」を意味する英語の「MEDAL(メダル)」とイタリア語の「MEDAGLIA(メダリア)」を合わせた造語となっており、終の棲家を手に入れる喜びを「栄光に輝くメダルを手に入れるような喜び」に見立てています。誰も人生は一度しかないものです。

### ■ 財団概要

名称 一般財団法人メルディア  
(英文名: General Foundational Juridical Person MELDIA)  
設立者 小池信三  
設立日 2017年5月23日

その、一度限りの人生の夢の実現を、メルディアグループの住宅をお求めになるお客様と同じように、障がいのある人、経済的に恵まれない人、多様性のある多くの人たちの人生においても、「夢」を実現していただくための一助となれることを目標に、これからも当財団の社会貢献事業を進めて参ります。

所在地 東京都新宿区西新宿 1-25-1 新宿センタービル 32F  
電話 03-5381-3213  
URL <https://meldia.org/>  
MAIL [org@gf-meldia.com](mailto:org@gf-meldia.com)

MELDIA <https://meldia.org/>



facebook <https://www.facebook.com/gf.meldia/>



## 01 事業内容

- ① 障がい者及び障がい者を支援する団体等への助成および支援事業
- ② 様々な理由からスポーツ(サッカー等)を続けることができない児童、青少年に対する助成および支援事業
- ③ その他の事業



## 03 取材活動

広報誌「月刊メルディア」では、障がい者支援事業所、障がい者雇用を推進している企業、スポーツ施設、各種団体、障がいのあるアーティストなどに取材をさせていただき、それらを掲載しています。取材記を当財団のFacebookページにでも紹介していますので、そちらも併せてご覧ください。



## 05 サッカー観戦チケットプレゼント

Jリーグのシーズン開催期間中は、「湘南ベルマーレ」のホームゲーム観戦チケットをプレゼントしています。療育手帳または精神障害者保健福祉手帳をお持ちの人と介添者の人、2名1組(ペア)で試合を観戦できます。観戦チケットをご希望の方は巻末の「チケットプレゼント」のページに記載の要項をご覧のうえ、ご応募ください。



※詳細はP30にてご確認ください(編集部)

# player training course

## 属性に左右されず対等に闘うプロプレイヤーを育成したい

大矢 新しくオープンする事業所は就労継続支援B型事業所ということで、利用者に工賃を払うことになっていると思うのですが、その工賃をどうやって捻出するのでしょうか?  
濱川 最初からeスポーツで工賃を得るのは難しいと思います。この先、ゲームのプレイ動画やゲームの実況動画を動画投稿サイトで配信する

などして、そこに広告を付けて収益を得るとか、ゲームの配給元にスポンサーになってもらうことで可能になると考えています。  
大矢 動画投稿サイトではゲーム実況チャンネルの視聴者数が多いそうですね。  
濱川 既に「ゲーム実況」だとか「ゲームプレイ動画」というジャンルが動画投稿サイトで確立されているので、そこで多くの人に視聴してもらえようと思ったら良いと考えています。  
大矢 eスポーツの世界大会などでは高額の賞金を得ているプロのトッププレイヤーも大勢いるというのを聞いたことがあります。  
濱川 eスポーツって、国籍、性別、年齢、属性などに関係なく誰でもアスリートとして参加できる数少ないスポーツであると思います。障がいのある人たちでも世界のトッププレイヤーに肩を並べて互角に戦えるんだということを証明したいと思います。



株式会社 ONELIFE CEO 市村 均弥さん  
いちむら きんや

## 取材後記

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のために前号に引き続きWEB会議システムを利用したリモート取材となりました。

ソーシャルディスタンス(社会的距離)の確保が声高に叫ばれている中で提唱されるようになった「新しい生活様式」にも対応して人的接触がない状態で、世界のどこにいても、誰とでも、対戦できるのがeスポーツだと思います。

障がいのある人たちでも技術とスキルを磨けば、アスリートとして、プロとして、世界を相手に互角に闘うことができるといふ可能性を感じることができた取材でした。

取材 / 大矢真那

新型コロナウイルス感染症に留意し、衛生面には最大限の配慮をしたうえで取材を行いました。取材先への訪問前に取材陣の健康状態の問診と体温計測を行ったうえで、手指の消毒とうがいを行いました。取材中は換気を十分に行い、素材写真の撮影時以外は全員にマスクの着用を徹底しました。また、一部はリモートにて取材を行いました。(編集部)

※編注 / 記事中の表現は被取材者個人の感想や意見であり、一般財団法人メルディアおよび月刊MELDIAの公式見解ではありません。





「地域作業所の利用者さんに仕事を依頼しているというよりも、職人に仕事を依頼していると考えています」と語る藤永さん。

布施 ヴィンテージスカーフをリメイクしたアイテムの制作をやっていると聞いていますが。  
 藤永 主に、80年代のヨーロッパで作られたスカーフを生地として利用したアイテムの企画、制作、卸し、販売を行っています。  
 布施 どのところで買えるんですか？  
 藤永 全国の百貨店やセレクトショップ、Chicolatteのオンラインストアでも購入できます。

**スカーフ生地をリメイクする  
高いスキルが要求される作業**

多いんだけど、男性の僕でも欲しくなるようなデザインもあるね。  
 藤永 女性の購入者が多いですが、女性だけでなく、男性にも使って欲しいと思います。  
 布施 商品の製作に障がいのある人たちが携わっていると聞いていますが。  
 藤永 そうですね。製作に関わる部分を地域作業所の利用者さんたちにお願ひしています。  
 布施 どの部分を依頼しているんですか？  
 藤永 商品企画とデザインは私がやっていますが、生地選別、裁断、縫製、部品の取り付けなどの工程ですね。それと、検品、下げ札（※付け、梱包などもやっております）  
 布施 検品までやっておりますか？  
 藤永 そうですね。最終的なチェックは私がやりますが、検品に関しては製作の現場を信頼してお願いしています。  
 布施 それは頼もしい。無くてはならない「外注さん」というわけだ。  
 藤永 うちの商品に「ガマ口」があるんですが、その口金（金具）を取り付けるのは熟練した人でないと難しいとされているんです。でも、今お願いしている地域作業所には、その技術を持つ人がいるので安心して任せられます。  
 布施 最初から地域作業所の人たちに製作を依頼しようと考えていたんですか？  
 藤永 最初の頃は一般の縫製工場にも依頼していましたが、現在は地域作業所だけです。

※下げ札/ブランド名や値段などを記した商品に付けるタグ(商品ふだ)のこと。



新型コロナウイルス感染症に留意し、衛生面には最大限の配慮をしたうえで取材を行いました。取材先への訪問前に取材陣の健康状態の問診と体温計測を行ったうえで、手指の消毒とうがいを行いました。取材中は換気を十分に行い、素材写真の撮影時以外は全員にマスクの着用を徹底しました。また、一部はリモートにて取材を行いました。(編集部)

布施 なぜ、地域作業所に製作を依頼しようと思ったんですか？  
 藤永 商品の製作を外注に委託する時に各地の工場や工房を自分の目で見て回りました。もちろん、一般の縫製工場にも行ってみたいもしたんですが、その中で特に品質の高い商品を製作してくれるのが、たまたま地域作業所だったということです。  
 布施 どのところを評価して依頼するようになったんですか？

**真剣かつ情熱を持って作業し  
品質の維持に貢献する人たち**

# Chicolatte × 布施博

東京都台東区



ヴィンテージのスカーフをリメイクした日用小物類  
 アート作品のような商品の制作を地域作業所に委託



JANIS TOTE BAG

往年の名女優オーディリー・ヘップバーンが映画の中で使用したことにより、そのファッション性が世界的に人気となり、現在でもヨーロッパのブランドメーカーから毎年新作が発表され続けているのがスカーフ。中でも、80年代に発表されたスカーフは「ヴィンテージスカーフ」と呼ばれ、今でもファッション通には垂涎のアイテムとされているようだ。このヴィンテージスカーフをリメイクしたファッションアイテムのデザイン、製造、販売を手掛けるのがChicolatteだ。アイテムの製造過程には地域作業所の利用者が携わっているという。Chicolatteの代表・藤永真理子さんに話を訊いた。



Chicolatte ONLINE SHOP  
<https://chicolatte.thebase.in/>







Chicolatte  
Director / Designer  
藤永 真理子さん  
ふじなが まりこ



地域作業所 hana  
(特定非営利活動法人コミュニティワークス)  
千葉県木更津市文京 6-4-4  
<http://hana-work.net/>



ヴィンテージ・スカーフから作られている  
アイテムのどれもが、素材とプリントの組み合わせに  
同じものが無い「一点物」が多い。



布施 博  
ふせひろし



認知度や理解が少ないことが悔しかったですね。  
布施 「障がい」というだけで、正当な評価を得られない、価値を認められない、みたいなことが未だにあるみたいだね。  
藤永 地域作業所の人たちは仕事の「パートナー」であり、作業を担当してくれている利用者さんたちを「職人さん」であると思っています。  
布施 確かにそっだ。  
藤永 最近、地域作業所側から商品の企画が上ってくるようになりました。自分たちが発案したものが商品になって、それが売れるということが作業意欲を向上させることにも繋がっているようです。こつこつ、良い循環をもっと増やしていきたいですね。

藤永 品質はもちろんなんですけど、商品の製作に対する真剣さや、作業に向かう姿勢と仕上げの丁寧さなど、取り組みに対する全部を素晴らしいと感じたからです。  
布施 百貨店とかで売る商品なんだから、品質には妥協できないもんね。  
藤永 そっですね。商品のコンセプトをしっかりと理解して、価値に見合う品質を提供してくれると判断した結果なんです。決して、「地域作業所だから依頼している」ということではなくて、「職人に製作を依頼している」という認識です。  
布施 障がいのある人たちがやっている作業についても聞かせてください。  
藤永 新しい商品を作る時は、障がいの種別や特性によって作業に慣れるまで時間が掛かる人もいるようです。でも、慣れてくると従って作業の効

取材後記

リモート中



一般的な商品やアイテムの評価基準に関して、デザイン、価値、メーカーやブランドについて語られることは多いが、その製造過程に「誰が」「どのように」関わっているのかが言及されることは少ない。  
いかに優秀なデザイナーがあろうとも、それを企画側の意図通りに製作できる人がいなければ「商品」とはならないわけだ。  
商品化の過程に携わる障がいのある人たちのことを藤永さんは「職人」と呼ぶ。  
藤永さんと職人とが生み出す次なる商品にも大いに期待したい。

取材／布施 博

作業所側からの企画を商品化  
高評価が作業意欲の向上にも

率と速度が上がって生産数が増えていく傾向にあるようです。  
布施 どのくらいの数を作れるんですか？  
藤永 小さめのポーチだと慣れている人で1日に20個くらいは作れるようです。  
布施 ほぼ手作業なのに、そんなに作れるのはすごいわ。ましてや品質にも問題ないと。  
藤永 私が「これくらいは許容範囲だろう」と思うような商品毎の微妙な個所まで丁寧に補正してくれることもあります。  
布施 まさに職人だよな。  
藤永 商品の価値に見合う高い品質を維持するために無くてはならない存在だと思います。  
布施 地域作業所側にお願していることなどありますか？  
藤永 地域作業所の施設長や職員が、利用者さんたちの種別や特性に合わせて相性の良い作業を割り振ってくれているので、特にこちらからお願いをすることはありません。  
布施 地域作業所に仕事を依頼することが決まった当初は周囲から何か言われたとか。  
藤永 知り合いからは「大丈夫？」などと言われたこともありました。障がいのある人たちに対する

※編注／記事中の表現は被取材者個人の感想や意見であり、一般財団法人メルディアおよび月刊MELDIAの公式見解ではありません。

Chicolatte (チコラッテ)  
東京都台東区鳥越 2-12-10-2F  
TEL / 03-6795-0426  
<http://www.chicolatte.jp/>





# 自身が取材で訊いた 内容を振り返る 過去に取材の記事を 自選して再構成



布施博 ふせひろし

新型コロナウイルス感染症の拡大に端を発した社会の大変革が起こっている。これによって日本国内のみならず世界全体で可及的速やかな社会構造と生活様式の更新が求められている。

この影響は、例外なく障がいのある人たちにも広く及んでいる。また、障がいのある人たちを支援する福祉事業所や作業所なども例に漏れず、運営方法や様式の転換または更新を余儀なくされているようだ。

本誌では、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、対面を含む取材を一部制限している。これに則して、前号に引き続き今号も、これまで私が取材した中から選んだ記事を再構成してお届けすることにしたい。

被取材者、取材者、編集部、関係者などの安全面および衛生面に最大限の配慮をし、記事の一部を既刊号で取材した内容を再構成して掲載しています。

えだった。やはりそうだったか。

いや、少し待つて欲しい。「多い」というのは、中には止む無く営業を続けているところも少数あるということになるわけだ。

そこで、営業を続けている理由をさらに編集部に問うと、「休業すると利用者の生活リズムが崩れてしまうから」「工賃が減ってしまうから」という回答が多かったのだという。

何もしてあげられないのを実にもどかしく感じた。そこで、取材に協力してくれた人々たちへの感謝と応援をする意味を込めて、過去に取材をさせてもらった中から、飲食店を運営している事業所子どもの遊び場を提供している事業所の記事を再構成してお届けすることにした。

## 新型感染症による影響が波及 福祉事業所の運営にも支障が

この稿を書いているのは6月初旬。外出自粛要請は一部緩和されたものの、社会全体が元に戻るにはまだ時間が掛かりそうだ。

僕自身のことでは、外出を控えることが感染症の拡大を抑制することになり、それが些少なから社会貢献に繋がるのであれば自宅に蟄居することなど少しも厭わない。

外出自粛の期間中、家の中で過ごす時間が増えたという人も多いだろう。かくいう僕も、自宅にいる時間が格段に増えた。

この時間を使って演劇の構想を練ったり、脚本

を書いたりという生活をしている。WEB会議システムについても覚え、画面の中に映る複数の相手と会話するという経験もした。

自由になる時間が増えたのはいいが、ここで気付いたことがあった。福祉事業所の中には店舗や飲食店などを運営しているところが多い。長期に渡る外出自粛の影響がそれらに及んでいるのではないのだろうか。

ここで、思い出した。確か、今回の緊急事態宣言と外出自粛要請の発出による影響を全国の福祉事業所と福祉関係者に編集部がアンケートをお願いしているはずだと。矢も楯も堪らなくなって編集部に聞いてみた。

すると、「休業しているところも多い」という答







社会福祉法人足利むつみ会  
**キッズピアあしかが**  
足利市屋内子ども遊び場

郊外型大型スーパーの2階に、地域の子どもたちがたくさん集まって遊ぶ施設がある。障がいのある人たちに向けた社会就労サービスの一環として地元の社会福祉法人により運営されている施設でもある。この「遊び場」では場内のスタッフとして障がいのある人たちが活躍している。栃木県足利市にある「キッズピアあしかが」に行ってみた。



社会福祉法人 エルム福祉会  
**hikari no café 蜂巢小珈琲店**  
指定障がい福祉サービス事業所

廃校になった小学校を改築して営業するユニークなカフェが栃木県大田原市にあるヒカリノカフェ蜂巢小珈琲店だ。平屋建ての木造校舎というノスタルジックな佇まいとモダンな内装に魅かれた多くの来店客で連日賑わっている人気店だ。実はここ、障がいのある人たちが多く働いている福祉事業所でもある。

※同店の正式な表記は「hikari no café」ですが、本誌の文字レイアウトの都合により本文中では「ヒカリノカフェ」と表記しています。

**働いて楽しい就労支援施設が地域の子どもたちにも遊び場を**

布施 社会福祉法人が子どもたちが遊べる場所を運営しているのはなぜですか？

阿由葉 母体の福祉法人では複数の福祉事業を運営して来ましたが、障がいのある人たちがや高齢者向けだけでなく、地域に住む人たちにも貢献できることはないだろうかと考えたことが始まりでした。地元の行政に「子育て支援の観点から子どもたちが遊べる場所を作ろう」という計画があることを知って、保育園の運営実績がある当法人が受託できないかと考えました。

布施 地域に貢献する「遊び場」を運営するということだけでなく、そこで障がいのある人たちが働いて、彼らが地域貢献の担い手にもなるというアイデアは素晴らしいよね。

阿由葉 子どもたちの相手を障がいのある人たちがするというところで、計画の段階では多少の懸念はありました。でも、いざオープンとなると、子どもたちへの接し方などは、私たち職員よりも断然に上手だったりしました。

布施 杞憂だったわけだ。

阿由葉 真面目な性格の人が多いせいか、清掃や片付けの作業にしても、一切の妥協が無いんです。現在では彼らがここに欠かすことができない重要な戦力になっているのは間違いないです。

布施 障がいのある人たちが働きやすい環境を職員が作れているというのもあるんじゃない？

阿由葉 少なくとも、作業の「向き不向き」を見極めてあげることが出来ているかも知れません。

**多様な業務を経験してもらい 各々の適性と特長を見い出す**

布施 木造の古い校舎をそのまま利用しているんだから貴重だよな。

川上 廃校をカフェに改築して営業しているという珍しさもあるのですが、何よりも障がいのある人たちが働いているという部分に注目が向けられているのではないかと思います。

布施 えっ!? さっき僕を接客してくれた女性スタッフは障がいのある人だったの？ こう言ったら失礼だけれど、全く気付かなかった。

川上 布施さんと同じく、「気付かなかった」とか「分からなかった」とお客様に言われることがとても多いですね。

布施 職員はもちろん、障がいのある人たち自身が相当努力したということなんですよ。

川上 はい。カフェの他に工房内で焼き菓子の製造もやっているんですが、カフェも菓子の製造も、いろんな業務や作業がありますよね。



社会福祉法人エルム福祉会  
**hikari no café 施設長**  
川上聖子 (かわかみ しょうこ) さん

**Fuse's Postscript**

コロナ禍の状況にある中で改めて過去の取材を振り返ってみて気付いたことがあった。本稿に登場のどちらの福祉事業所においても、障がいのある人たちが、支援に携わる職員、そして地域の人たち、この3者の心の距離が近かったのだ。心の距離が近いからこそ、正しい理解と支援、地域貢献が行われているのだらう。

盛んに履行が求められる「新しい生活様式」には、ソーシャルディスタンス（社会的距離）、つまり人と人との距離を保つことは必要だ。しかし、心と心の距離はこれまで以上に近くしていかなくてはならないだろうと思った。 布施博



足利市屋内子ども遊び場  
**キッズピアあしかが**  
栃木県足利市朝倉町 2-21-16  
ヨークタウン足利 2F  
TEL / 0284-64-8650  
<http://mutumikai.ecnet.jp/kidspia/>



※営業日や営業時間などはHPにてご確認ください



社会福祉法人足利むつみ会  
**阿由葉洋平**  
(あゆは ようへい) さん

**Fuse's comment**

取材の前に「障がいのある人たちが働いているカフェ」とは聞いていたが、接客だけでは全く分からなかった。障がいのある人たちが何にでも挑戦して果敢に努力している現場を見ることができた。



**hikari no café 蜂巢小珈琲店**  
栃木県大田原市蜂巢 295  
TEL / 0287-54-2255  
<http://www.hikarinocafe.com/hachisu/>



※営業日や営業時間などはHPにてご確認ください



布施 確かにそうだ。

川上 まずは、色々なことを経験してもらったうえで個々の適性や特長などを推し量っていくんです。職員も「どう教えればスキルが上がるのか」とか教え方にも工夫を凝らしています。





# Msize

エムサイズ

水越けいこ連載 32

## はじまり

### 私と息子とギターのはじまり 出会いから奏でる人生の旋律

ダウン症の息子・麗良(れいら)と自宅と一緒に過ごす時間が増えています。

前回、ここで書いたように、親子でダンスレッスンなどをして身体を動かすのも健康的で良いのですが、その他に息子が楽しんでできることは何かないだろうかと考えていました。

そこで、「ギターをプレゼントしよう」と思い立ちました。息子がギターを覚えてくれれば、親子で曲を演奏することができるようになるかもしれないという期待もあったからです。

息子のために選んだのは、「一五一会(※1)」というギターです。普通のギターは6本の弦で構成されていますが、このギターは4本弦というユニークな仕様になっています。

### 平穏な日常が戻るその日まで 皆さんに再会できる瞬間まで

社会の在り方や人間の生き方を変えざるを得ないほどの「百年に一度」とも言われる社会の大変革が起きています。

世界全体に及ぶ変革の波はエンターテインメント界にも例外なく押し寄せています。この大きな波は、テレビに代表される制作の現場だけではなく、ライブ、コンサート、上映や上演などを伴う全てに波及しています。

大変革によって困窮する大きな社会からすれば、ごく小さなコミュニティである私の周囲にも影響が及んでいます。

例えば、コンサートを開催できない、レコーディ

普通のギターより弦の数が少ないことで、割と楽にコード(和音)を押さえることができるため、「世界一簡単に弾けるギター」とも呼ばれています。これなら初心者の息子でもギターを弾けるようになるだろうと思いました。

この「一五一会」を制作しているのは岐阜にあるギターメーカー。このギターはプロのミュージシャンにも愛用者が多く、プロの使用に堪える音色を奏でるのはもちろん、そのフォルムの美しさには定評があります。弾く者と聴く者の心を一瞬で捉えてしまうような魅力秘めたギターを製作しているメーカーです。

注文して数日でギターが届けられました。初めての自分のギターを手にした息子のキラキラとした目を見ていると、私がギターに出会った頃を思い出しました。

自宅にあった父のギターに出会い、姉にコード

ングができない、この2つです。

デビュー以来、一時期を除いて割と頻繁にコンサートを開催してきました。しかし、今回のように長期に渡ってステージに立てないというのは初めての経験です。

また、レコーディングに関しても、スタジオに籠<sup>こも</sup>って収録することができない状態で、新譜の発表も延期せざるを得ません。

生活様式の変革を求められている現在、まずは新しい様式を受け入れることを優先するべきだと思うので、コンサートもレコーディングも、しばらくは自粛する以外はないだろうと思います。

世界全体に苦難や我慢を強いられている人たちが大勢いる状況からすれば、これまでに「普通だ」と思っていたことが、実はいかに贅沢なことだったのかと気付きました。

外出を控え、家にいる時間が増えたことで創作に掛ける時間は増えました。その時間を、これまで書き溜めておいた歌詞を見直すことや、新しい詞を起すことなどに充てています。

とりわけ時間を掛けているのは歌詞の見直し作業です。過去に作詞したものは、その歌詞を書いた当時の心情、状況、時代、社会、文化などを背景にしていることも多く、発表する段階では世界観や価値観が既に変わってしまったという可能性があります。

歌詞や楽曲は、その時代を生きる人たちに贈るメッセージのようなものであると思えます。私の

Keiko Mizukoshi



### シンガーソングライター 水越 けいこ

1978年「幸せをありがとう」でデビュー。TBSの朝の情報番組「8時の空」に田中星児と共にレギュラー出演。その後、「ほほにキスして」「Too Far Away」がヒット。現在はダウン症を持つ息子・麗良と2人暮らしをしながら音楽活動と講演活動を続けている。

を教わりながら弾き始めた私も、きっと今の息子のようにキラキラとした目をしていたに違いありません。

ギターの名手としても知られるミュージシャンのエリック・クラプトンはギターを弾く時の心構えを問われた時、「いつでも初めてギターを弾いた時の気持ちを忘れちゃいけないんだ」と答えたといっています。私も、この言葉を肝に銘じて初めてギターを弾いた時の気持ちをずっと忘れずにいたいと思います。

エリック・クラプトンの名曲「Layla」にちなんで「麗良」と名付けた息子が、クラプトンほどのギターの名手になって欲しいとは思いません。でも、息子がギターを弾けるようになったら、一緒に演奏してみたいと思います。その日が来るのを夢見る母もありました。

曲を聴いてくれる人たちに希望や夢を与えることができるものにするべきですし、共感を得られるようなものにするには、見直しも必要な作業なのだと思います。

決して楽観的な意見ではありませんが、コンサートは変革が終息すれば再び開催できるかもしれません。また、何か新しい方法を見つければとレコーディングもできるようになるだろうと考えています。

有史以来、人類は「知恵」を武器にして何度も難辛苦を乗り越えてきました。英知を集約することで、皆さんが平穏に暮らせる日が必ず到来するはずだと思います。その時はまたコンサートでお会いしましょう。



水越けいこ「僕の気持ち」絶賛発売中!







社会福祉法人同愛会 なかが和苑

# 共生型サービス事業所として オープンする温泉施設



社会福祉法人同愛会/理事  
**伊藤 淳一さん**  
いとうじゅんいち

**中野 優希**  
なかの ゆうき

社会福祉法人同愛会/常務理事  
**菊地 月香さん**  
きくちらぎか

社会福祉法人同愛会  
共生型サービス事業所 なかが和苑  
管理者/サービス管理責任者  
**塚田 翔伍さん**  
つかたしょうご

## バリアフリー化された館内には 障がい者サービス&高齢者サービス事業所も併設

### 共生型サービス事業を叶える 福祉施設の新しい形態を実現

中野 ここはどんな施設ですか？  
菊地 簡単に言うと、福祉事業所としての機能もあるバリアフリー化された宿泊施設です。正式には「共生型サービス事業所」と呼ばれる複合型の施設です。  
中野 宿泊施設と福祉事業所が同じ館内に併設されているということですか？  
菊地 その通りです。  
中野 バリアフリーの宿泊施設を運営しようと思った理由から教えてください。  
菊地 ここ(なかが和苑)の母体となる社会福祉法人同愛会では、古くから障がい者支援事業や児童福祉事業など、多くの福祉事業を運営してきた

ました。その事業の中に利用者が余暇を過ごすのをお手伝いする「余暇支援(※)」というのをやってきました。その取り組みの中のひとつとして、利用者さんたちと職員とでいろんな所に旅行に行くことが多かったです。

中野 旅行で経験できることって多いですね。  
菊地 何度も旅行に行っているのですが、バリアフリーを謳う宿泊施設の中に障がいのある人たちが安心して利用できる所が意外に少ないということを感じていました。

中野 そうなんです。  
菊地 これまでに泊まった宿泊施設で不便に感じたこと、改善して欲しいことなどの全部を盛り込んで、私たちの法人で宿泊施設を運営できないだろうかと考えました。

中野 障がいのある人たちに一番近い福祉事業所

これまでに行った取材で福祉事業には色々な形態があることを知りました。取材に参加したからこそ知ったこともありました。福祉事業所が行う支援サービスの中には、障がいのある人たちの生活や活動を支えるだけでなく、目標や夢を叶えるための支援があることも知りました。

福祉に関してを私なりに調べてみると、最近のトレンドとして障がいのあるなしに関係なく共に生活をする、または活動をするという新しい考え方の一つである「共生型」というのが分かりました。その「共生型」を謳う福祉事業所「なかが和苑」を開業前に取材する機会を得ました。



の職員さんたちならではの考えですね。  
菊地 バリアフリーに関しても、実際にそれを利用する人たち、介助や介添えをする人たちの視点から「こうした方がいい」という箇所を改善することに努めました。  
中野 入口から奥までフラット化されている部屋もありましたね。  
菊地 車いすのままでも部屋に入れるように入口は広くしました。また、段差をなくした部屋も用意しています。



社会福祉法人 同愛会  
**なかが和苑**

栃木県那須郡那珂川町小口1728  
TEL / 0287-92-5511  
URL / <http://three-ai.jp/nakagawaen.html>



※余暇支援/障がいのある人(児童)らが余暇を過ごせるように外出支援などを行う福祉サービスのこと。





**洗** い場から湯舟まで続くスロープを利用して車いすのままでも入浴できるお風呂。窓越しの景色を楽しみながら温泉を楽しむこともできます。



中野 皆さんのお話を伺うと「なかが和苑」では、障がいのあるなしに関係なく、宿泊する人も働く人も、双方が快適に過ごせるような配慮がされているなあと感じました。  
塚田 そうですね。そこが「共生型サービス事業」の中核をなす部分だと思っています。  
菊地 ここは「ひとにやさしい」を基本の運営方針に掲げています。「身体にやさしい」「心にやさしい」「自然にやさしい」という3つの要素が揃って初めて「ひとにやさしい」ということに繋がるといえると思います。その「ひとにやさしい」とい

**共生するために不可欠なもの  
身体に自然に心にもやさしく**

**宿泊施設内で就労機会を創出  
福祉事業は新しい形態へ進化**

中野 宿泊施設と福祉事業所が同じ館内に併設されているのですが、福祉事業所ではどんな福祉サービスを提供していますか？  
伊藤 通所介護、生活介護、短期入所などのサービスを利用者さんたちに提供しています。それと、就労継続支援B型事業も行っています。  
中野 福祉事業所と宿泊施設が併設されていることで利用者さんたちが受けるメリットとは何だと思いますか？  
伊藤 途切れることのない継続したサービスを提



いただきます♪

なかが和苑さんが宿泊客に提供している料理を頂きました。地域の名産をふんだんに素材に使っていて、身体に優しい、とても美味しい料理でした。

供できるということと、宿泊施設内での作業を利用者さんたちにお願いくことで、就労の機会を作れることだと思います。  
中野 就労している人たちには、どんな作業をお願いしているんですか？  
伊藤 敷地内と館内の清掃、ベッドメイキングが主な作業になります。利用者さんたちと職員とが数人単位でチームを組んで、それぞれの作業を分担して業務を行います。  
中野 とても大きな敷地だし、館内も広くて部屋の数やお風呂の数もいっぱいあるから作業することが多いんでしょうね。  
伊藤 清掃だけでも、敷地内全部、ロビー、部屋、



バリアフリーの明るく綺麗な館内と  
彩りも華やかな美味しいお料理に  
大満足です♪

う部分が「共生」という意味になるんだろうと考えますね。  
中野 最後に、これからの展望などがあったら聞かせてください。  
塚田 障がいのあるなしに関わらず、多くの人たちに利用して欲しいですね。立場や境遇が異なる多様な人たちが集まることで「共生」が実現できると思いますし、それが私たちの願いでもあります。  
伊藤 施設の利用や宿泊だけでなく、地域の人たちが集まることのできる場所でありたいと思っています。  
菊地 ここを地域に根差した共生の場となる福祉の拠点にしていきたいですね。

**取材後記**

私が取材へと伺ったのは宿泊施設としてオープンする直前の5月末でした。  
6月1日にオープンを迎える「なかが和苑」は私の中にある福祉事業所のイメージとは違い、観光地に建つホテルかと思ふうばかり。バリアフリー化して施設内、客室内の設備に配慮しているだけでなく、宿泊客に出される料理にも数多くの配慮が込められています。自然あふれる那須の地で「ひとにやさしい」をテーマに掲げる「なかが和苑」。きっと、やがてここは、あらゆる境遇の人たちが和やかに集う苑(園)となるに違いありません。

取材 / 中野優希



バリアフリー化された客室は入口も広く、奥までずっとフラットな室内になっています。窓からは那須の自然があふれる素晴らしい景観を眺めることができます。

通路階段、お風呂など、やるべき箇所はいっぱいあります。  
中野 施設の周りに木がいっぱいあるから、その手入れや掃除だけでも大変そうですね。  
伊藤 作業によって手順や用具が変わります。作業を行う利用者さんたちの特性や得手不得手で負担を考えた時、用具に関してもそれぞれに使いやすいものを用意するなどしています。  
中野 実際に作業を行う利用者さんたちの立場になって考えられるのは、福祉事業所の職員さんたちだからこそ、という感じがします。作業の中のベッドメイキングですが、これってかなり習熟度を要求されるという気がしますが？  
伊藤 利用者さんたちの研修の時間をしっかりと取って、ベッドメイキングを覚えてもらうための工夫もしています。



ご予約はこちらから >>>



なかが和苑 予約サイト  
https://reserva.be/nakagawa2020

※編注 / 記事中の表現は被取材者個人の感想や意見であり、一般財団法人メルディアおよび月刊MELDIAの公式見解ではありません。





# つむぐ

障がい者を  
支援する  
人たち



塚田 翔伍さん  
つかだ しょうご



伊藤 淳一さん  
いとう じゅんいち



取材・文  
渡邊 希望  
俳優・脚本家・演出家



1988年神奈川県生まれ。大学時代に現代小説を専攻。2015年に「劇団ショートホープ」を立ち上げる。俳優・脚本家だけでなく、演出家としても活躍し、音響も手掛けるなど、多岐に渡って才能を発揮する。ハイペースで脚本&演出をこなす、その舞台はいずれも好評と人気を博している。

本号に掲載の「なかが和苑」の取材に私も同行しました。

「なかが和苑」の概要と詳細は前ページに掲載の中野優希さんによる取材記事を読んでもらうとして、「つむぐ」では同所で障がいのある人たちを支援する、伊藤淳一さんと塚田翔伍さんに聞いた内容を紡いでいきたいと思っています。

中野さんによる取材の中で頻出していた「共生」または「共生型」というキーワードについて聞いてみました。「共生」とは文字通りに「共に生きる」ことに他なりません。この「共生」を通して、障がいのある人たちを支援することの意味を伊藤さんと塚田さんの両名に聞いて、さらに深掘りしてみることにしました。

## 福祉とは共助共生をすること 必要のない壁を取り払うこと

渡邊 さっきの取材の中で「共生」というキーワードが何度か出てきましたが、近年だと福祉事業においてはこれまでの「支援」だけではなく「共生」という言葉が使われることが多くなってきたと感じます。この「共生」について、その意味を塚田さんと伊藤さんがどう考えているのかをお聞きしたいと思います。

塚田 障がいの種別、当事者の年齢、その他で制度上の区切りが設けられています。それはご存知ですよね？

渡邊 はい。

所、介護、介助などに細分化と区分がされています。この福祉サービスの内容によっては担当する役所の窓口が違ったりする場合もあります。そうすると、障がいのある人たちからすれば、希望するサービスが受けられないとか、福祉事業所からすれば、ニーズに応じた福祉サービスを提供できないという可能性も出てくるわけです。

渡邊 「縦割り」というやつですね。

塚田 そうです。縦割りになっていた福祉サービスの枠組みをひとつの施設で提供できるようにしようという試みが「共生型サービス」と呼ばれるものことです。

伊藤 子どもから高齢者まで、加えて、障がいのあるなしに関わらず誰でも利用できる施設を地域に作るという取り組みのことです。

塚田 様々な人たちが同じ施設を利用することで、運営者側(福祉事業所側)には多角的な視点が生まれます。そこを利用する人たちが持つサービスや支援のニーズ(需要)を見つけやすくなるので、支援の裾野を拡げることにもなります。

伊藤 「福祉」というのは、障がいのある人たちや高齢者、または社会的弱者と呼ばれる人々たちを支援することを指すだけのものではありません。普通に生活をする中で直面した問題や課題などを、「周囲の人たちと力や知恵を出し合っって一緒にクリアしていこう」というのが福祉の本来の意味であると思います。

渡邊 何かを「一緒になってクリアする」という



井上 修三さん  
いのうえ しゅうざう

「自宅から近いから便利」「宿泊に来てくれた人々と会話を交わすことを楽しみにしています」と語るのは同所に短期入所をしている井上修三さん。

新型コロナウイルス感染症に留意し、衛生面には最大限の配慮をしたうえで人的距離を確保して取材を行いました。福祉事業所内への訪問前に取材陣全員の健康状態の問診と体温計測を行い、手指の消毒およびうがいを励行しました。取材中は換気を十分にを行い、素材写真の撮影以外は全員がマスクを着用しました。また、本取材は「なかが和苑」の開業日前、かつ福祉事業所が休業で利用者がいない日に行いました。(編集部)



部分が「支援」ということになるわけですね。

伊藤 それが「共生」または「共生型」と呼ばれる福祉に繋がっていくんだらうと思います。

塚田 障がいのある人々たちへの理解や認知などは昔に比べれば格段に進んでいますが、「まだ足りない」のは否めません。あくまでも個人的な意見ですが、それはきつと、障がいのある人々との接点が少ないからだと考えています。

渡邊 確かにそうですね。同じことをこれまでの取材で何度も聞きました。

塚田 多くの人に「なかが和苑」を利用してもらうことが、障がいのこと、障がいのある人々たちのことをもっと知ってもらえる機会になれば良いなと思います。

※編注/記事中の表現は被取材者個人の感想や意見であり、一般財団法人メルディアおよび月刊MELDIAの公式見解ではありません。





知って安心!

# 心配無用

知って安心の法律知識「信託財産」とは？



弁護士/鈴木心

1987年東京都出身。中央大学法学部、明治大学法科大学院修了。2016年弁護士登録。2018年より横浜総合法律事務所において交通事故、不動産問題を中心に様々な案件を取り扱う。2020年同事務所内で独立。



## 「信託財産」とは何かを解説 誰に財産を託せば良いのか？

民事信託とは、自分(委託者)の財産を信頼できる人物(受託者)に託して、自分が決めた目的に従って自分や大切な人(受益者)のために管理や運用してもらう新しい制度です。前号では、民事信託の概略を説明しました。

さて、民事信託で託すことができる「財産」とは、どんなものでしょうか。

信託法では、信託財産を「受託者に属する財産であつて、信託により管理又は処分をすべき一切

の財産」と定義しています。端的に言えば、自分が信頼できる人に託した不動産、金銭、株式などの「金銭的価値のあるもの」を指すこととなります。では、信託財産は誰に帰属するのか、すなわち、誰のものといえるのでしょうか。

あくまでも「託したに過ぎない」ので委託者のものなのか、実際に管理処分権限のある受託者のものなのか、それとも利益を享受する受益者のものなのでしょうか？

実は、どれも正しくありません。つまり、信託財産は誰のものでもなく、「信託財産」という独立の状態であつて「概念」なのです。

そのため、信託財産について、「信託用預金口座

この「想い」を汲み取って、適切な信託の方法を提案することになります。

### 2 信託財産の範囲

次に、委託者の財産のうち、何を信託財産にするのかを取り決めます。

全ての財産を信託財産にしてしまうと、委託者の生活に不安が生じる、相続人の遺留分を侵害する場合があつて今後争いになってしまう、税制面で不利になる、といった可能性があるため、現状の財産を整理することから始めましょう。

現金、預金口座(各口座の情報と預金額)、不動産登記情報と直近の固定資産税、株式等の有価証券のみならず、ペットや貴金属といった、考え得る限りの財産を広く確認してみてください。

### 3 当事者

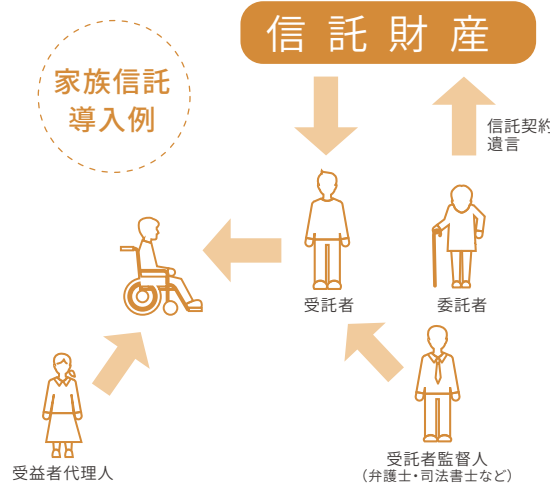
そして、人物相関図を作成し、「委託者」、「受託者」、「受益者」を設定します。

もし、受益者が亡くなった場合でも、次の受益者を指定することができます。例えば、配偶者を受益者に指定し、配偶者が亡くなった後は長男を受益者に指定することができるので、第2受益者、第3受益者を指定することも予め検討しておきましょう。また、受託者を監督する「受託者監督人」、受益者に指定した人が自身で受益権を行使することが難しいようであれば「受益者代理人」を指定することも検討しなければなりません。

### 4 信託の開始時期

最後に、今すぐ信託を開始するか、認知症などにより判断能力を失った時点から開始するか、亡くなった時から開始するかを考えましょう。

不明の点がある場合は、お近くの弁護士や司法書士などの専門家に相談することも必要になると思います。



## 家族信託をするための準備 まずは何をすれば良いのか

障がいのある人のご両親が亡くなった後に備える信託の方法として、子どもを受益者とする「信託契約」または「遺言信託」、親と子の両名を受益者とする「遺言代用型信託」、「特定贈与信託」などがあります。

信託をすることの必要性やその方法を弁護士などに相談する際に、委託者側で、これから記載するものを事前に準備と用意ができていれば円滑に相談が進みます。

### 1 目的

どのような理由や目的で民事信託を活用するのかを明確にする必要があります。

自分が元気づちたに財産の分け方を決めたい、相続人が不仲で遺産協議で揉めるのを避けたい、認知症が不安、障がいのある家族に安心と安定した生活を保障したいなど、様々な想いがあるかと思えます。そのためにはまず、ご自身の気持ちを整理するために、あなたが抱えている現在の想いを書き出してみてください。



横浜総合法律事務所

神奈川県横浜市中区日本大通11番地  
横浜情報文化センター11階  
TEL / 045-671-9521  
http://www.breeze.gr.jp/





# 未曾有の難局に直面し 危機に瀕する人が増加中 障がいのある人たちの 生活を支える工賃が減少



現状を取材しました。

工賃が減少している傾向があるといえます。

かすことができない「収入」です。コロナ禍の影響で

工賃は障がいのある人たちの生活を支えるうえで欠

ける「人」に対して支払われるお金のことを指します。

を通じて生産活動を行った人（作業を行った障がいのあ

る人）に対して支払われるお金のことを指します。

る人）に対して支払われるお金のことを指します。

今号ではさらに一歩踏み込んで、現在の状況下にお

ける「工賃」の問題を取材しました。

工賃とは、就労継続支援B型事業所などの就労支援

を通じて生産活動を行った人（作業を行った障がいのあ

る人）に対して支払われるお金のことを指します。

る人）に対して支払われるお金のことを指します。

る人）に対して支払われるお金のことを指します。

る人）に対して支払われるお金のことを指します。

る人）に対して支払われるお金のことを指します。

る人）に対して支払われるお金のことを指します。

る人）に対して支払われるお金のことを指します。

る人）に対して支払われるお金のことを指します。

る人）に対して支払われるお金のことを指します。



感染症拡大防止に  
おける課題

障がいのある人を  
守るために

新型コロナウイルス感染症の拡大を抑止するた  
めの手段の一つとして行動変容（新しい生活様式）  
への取り組みが求められています。

いわゆる「3つの密」を可能な限り避ける行動を  
行つて欲しいとする提言（※1）が新型コロナウイルス  
感染症対策専門家会議（以下、専門家会議）か  
ら出されました。この提言に従つて行動すること  
によって「自身の感染リスクを下げるだけでなく、  
多くの人々の重症化を食い止め、命を救うことに  
繋がる（原文ママ）」と書かれています。

同専門家会議の提言を受けて、ニュースなどで  
連日に渡つて放送されているように、不要不急な  
外出の自粛要請のほか、時差通勤やテレワークな  
どが推奨されています。

福祉事業者などに対しては「3つの密」を避け  
て工賃を得るために「在宅での就労や作業の内容  
を切り替えたうえで工賃の確保を」という求めが  
厚生労働省から出されています。

しかし、「在宅で作業ができる環境がない」「在  
宅でも可能な仕事が確保できない」「新しい仕事  
を覚えることが難しい人もいる」ことや、福祉  
サービスは「職員が」在宅でできることは少な  
いということ、現実的にはこれらを実現するの  
は難しいとする福祉事業所や職員が多いのが現  
状だといえます。

この状況を打開するために厚生労働省は福祉  
事業所への給付金を「特別措置（※2）」として障が  
いのある人たちの工賃に回すことを認めていま  
す。ただ、給付金は事業所の運営費や職員の人件  
費に充てられるもので、それを工賃に回すことは  
職員の給与減に繋がる可能性があります。これに  
よつて職員の離職を招くことにもなり、福祉事業  
所の存続が危ぶまれる事態を引き起こしかねな  
いとする福祉関係者もいます。

こうした窮状に晒される中、専門家会議の提言  
や行政からの要請を遵守しながら、店舗、工場、作  
業所などを継続して運営をしている福祉事業所  
の関係者にお話を聞きました。

編集部

※1 / 新型コロナウイルス感染症対策専門家会議「新型コロナウイルス感染症対策の状況分析・提言」<https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/000617992.pdf>

※2 / 緊急の問題や課題の解決に向けて適用対象や期間を限定して制定または適用される特別な措置のこと。



# 募集&告知

各種の募集と一般財団法人メルディアからのお知らせ

## 月刊MELDIA常設設置拠点募集

一般財団法人メルディア（以下、当財団）では、広報誌「月刊MELDIA（以下、本誌）」の常設設置拠点を随時募集しています。特に障がいのある人が集まる場所や施設内部など、設置場所のご提供をお願いしています。詳細は当財団の事務局までお問い合わせください。

## 月刊MELDIA定期購読希望者募集

「月刊MELDIA」はフリーペーパーです。お近くに設置拠点がなく入手が困難な場合や、定期購読をご希望の場合に送料無料で発送しています。定期購読をご希望の場合は当財団事務局までご用命ください。

※定期購読の場合、発送業務に関しては、東京都新宿区内にある福祉事業所の利用者さんたちに依頼して全国に発送しています。

## 一般財団法人メルディアへの寄付金の募集について

一般財団法人メルディアでは、私共の設立趣旨にご理解を頂き、事業の展開をご支援頂ける皆さまからの寄附金を募っております。

### 1 一般財団法人メルディアの事業目的

当法人は、障がいのある方を支援する活動と、スポーツ（サッカー等）を行う児童、青少年を支援する活動を通じて、広く人々と社会に貢献することを目的とし、次の事業を行っております。

- (1) 障がい者及び障がい者を支援する団体等への助成、支援事業
- (2) 経済的な理由からスポーツ（サッカー等）を続けることができない児童、青少年に対する助成、支援事業
- (3) 障害者総合支援法に基づく障害福祉サービス事業
- (4) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

### 2 寄附金の使途

お寄せいただきました寄附金は、当財団が行う各事業に活用させていただき、本誌上にて定期的にご報告いたします。

### 3 寄附金の募集期間

随時

### 4 寄附金額

10,000円以上 ※任意

### 5 税制上の優遇措置について

当財団は、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律（平成18年法律第48号）」に基づいて設立された一般財団法人です。非営利型法人ではありますが、寄附金は法に定める特定寄附金に該当しないため、寄附金控除等の税制上の優遇措置の対象とはなりません。ご理解とご承知おきくださいますようお願いいたします。

### 6 寄附のお申込受付について

ご支援いただける場合は下記の寄付申込フォームに必要事項をご記入のうえ、受付登録をお願いいたします。追って、お振込み口座についてご連絡いたします。入金の確認ができ次第、「寄附金領収証」を発行し送付いたします。  
<https://meldia.org/donation/donations/>



### お問い合わせはこちら

### 一般財団法人メルディア

〒163-0632 東京都新宿区西新宿1-25-1 新宿センタービル32F  
一般財団法人メルディア 事務局/担当:後藤(ごとう)・鷺坂(さぎさか)宛て  
TEL: 03-5381-3213 / MAIL: org@gf-meldia.com

### ホームページとFacebook

一般財団法人メルディアのホームページでは当財団の取り組みやイベント情報、取材の裏話などの情報を掲載しています。Facebookページのご留意もあります。是非とも一度、ご覧ください。

MELDIA <https://meldia.org/>



facebook <https://www.facebook.com/gf.meldia/>



## 緊急取材

## コロナ禍に揺れる福祉事業所・2



障がい者の生活を  
支える工賃

彼らの生活を

守るための努力

障がいのある人たちが働くカフェを3店舗運営する社会福祉法人エルム福祉会の川上聖子さんに店舗の営業の様子を聞きました。

編集 他の飲食店だと来客数が減っている傾向にあるようですが？

川上 以前に比べるとお客さんの数はかなり減りました。店舗によっては時短営業などに対応しながら、衛生面と安全面への最大限の配慮をしたうえで「通常営業」をしています。

編集 休業にしない理由は何ですか？  
川上（休業にすると）利用者さんたちの生活リズムが変わってしまうのが心配だからです。

店舗を休業にしまうと、利用者の障がいの特性によっては体に変調を来たす人が出る場合があるようです。それを防ぐために敢えて休業しないという形をとっているんです。

次に、障がいのある人たちが多く働いている大規模なクリーニング工場、菓子の工房と店舗を運営している社会福祉法人愛光園の川俣聡司さんに現状を聞いてみました。

編集 工場の稼働状況について教えてください。

川俣 ホテルから依頼されるクリーニングの量が減っていて、病院などから依頼される量が微増しているため、全体的な作業量としては「やや減少」という感じですか？

編集 菓子の工房と店舗の稼働状況はどうなっていますか？

川俣 得意先の休業などによって大きな影響を受けましたが、工房では生産調整を、店舗では時短営業をという形で万全な感染症対策をしながら稼働をしていました。

編集 その理由はなんですか？



社会福祉法人愛光園  
川俣 聡司 さん  
かわまた さとし

川俣 「利用者さんたちが得られる工賃を減らしはならない」と考えたからです。

福祉事業所の休業や利用の自粛によって、障がいのある人たちの仕事が減る可能性があります。仕事の多寡は工賃に直結します。

工賃は障がいのある人たちの生活を支えるうえで欠かすことのできない収入です。それを守るために福祉事業に携わる人たちは昼夜を問わずに奮闘と努力を続けています。

コロナ禍によって国民の全部が苦境に立たされている現在だからこそ、障がいのある人たちと福祉事業に携わる人たちが直面する問題や課題についてを自分のことと同様に考えて、向き合ってみる機会なのではないでしょうか。



社会福祉法人エルム福祉会  
川上 聖子さん  
かわかみしょうこ

※編注/記事中の表現は被取材者個人の感想や意見であり、一般財団法人メルディアおよび月刊MELDIAの公式見解ではありません。



# 湘南ベルマーレ

## ホームゲーム観戦チケットプレゼント

SHONAN BELLMARE  
JAPAN PROFESSIONAL FOOTBALL LEAGUE

©1993 SHONAN.BM

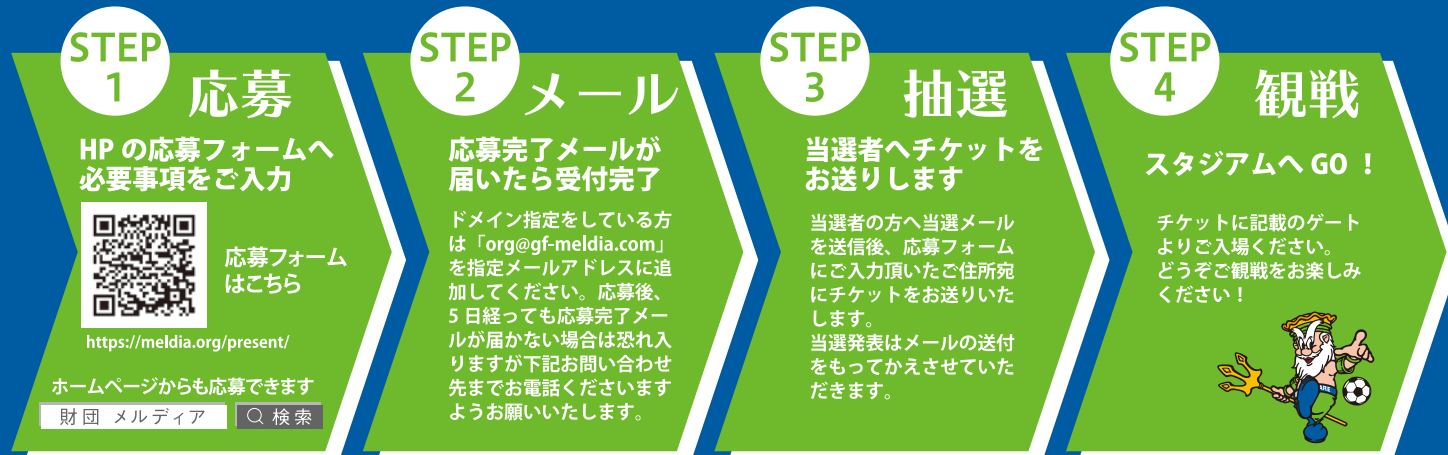


療育手帳・精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方を湘南ベルマーレのホームゲームに抽選でご招待しています。

2020年7月4日よりJ1リーグのリーグ戦が再開されますが、当面は無観客での開催となります。今後の詳細ならびにチケットプレゼントに関しましては右記のURLにて随時お知らせします。 <https://meldia.org/>



### ■応募から観戦までのステップ



※当財団はチケットプレゼントのみ提供いたします。試合当日のご案内はいたしかねますので予めご了承ください。なお、会場内で生じたトラブル等に関しては一切の責任を負いません。あわせてご了承ください。

### ACCESS

Shonan BMW スタジアム平塚へのアクセス 詳細は湘南ベルマーレ HP をご覧ください

JR 東海道線平塚駅、小田急小田原線伊勢原駅よりシャトルバス、路線バス運行

圏央道寒川南 I.C. より湘南銀河大橋、国道 129 号線経由で約 15 分 (国道 129 号線に随時「総合公園へ」の看板あり)

駐車場は台数に限りがありますので予めご了承ください。

### ■お問い合わせ先■

一般財団法人メルディア 事務局 担当:鷺坂(さぎさか)/後藤  
TEL 03-5381-3213 受付時間▶月曜日~金曜日 9:30~18:30

※抽選結果に関するお問合せにつきましてはお答えしかねますのでご了承ください。

# 32 MELDIA CONTENTS 2020 AUG

01 | 障がい者を応援  
ONEGAME/群馬県太田市

06 | 一般財団法人メルディアとは?  
メルディアの基本理念、財団概要、支援事業

07 | 布施博が訊く・1  
Chicolatte/東京都台東区

11 | 布施博が訊く・2  
特別編「布施博が訊く・選」

15 | 水越けいこ連載「M size / はじまり」  
水越けいこが愛息・レイくんとの日々を綴る

17 | 福祉事業所探訪  
ながが和苑/栃木県那珂川町

21 | つむぐ  
障がい者を支援する人たち

23 | 弁護士・鈴木心の「心配無用」  
横浜総合法律事務所/弁護士・鈴木心

25 | 緊急取材  
コロナ禍に揺れる全国の福祉事業所・2

28 | 募集と告知  
各種募集と一般財団法人メルディアからのお知らせ

被取材者、取材者、編集部、関係者などの安全面および衛生面に最大限の配慮をし、本号に掲載の一部記事においてはWEB会議システムを利用したリモート取材を行いました。また、今号の一部記事においては既刊号の内容を再構成して掲載しています。

月刊 MELDIA Vol.32 / 2020年6月25日発行

発行元 / 一般財団法人メルディア  
 発行人 / 小池信三  
 事務局 / 榎本喜明、後藤正善、鷺坂浩章  
 編集 / 株式会社 サン・オフィス  
 編集人 / 東宮恵美  
 編集長 / 山口慎市  
 進行 / 谷田貝直介  
 編集部 / 株式会社 サン・オフィス  
 ライター / 水越けいこ、布施博、大矢真那、中野優希、鈴木心、森清香、渡邊希望、大橋はるか

カメラマン / 吉岡晋  
 ヘアメイク / 株式会社Dharma、アサノマコト  
 デザイン / 有限会社 フレッシュ・アド  
 印刷製本 / タイヘイ株式会社  
 協力 / MELDIA GROUP 株式会社 三栄建築設計、ONEGAME太田、株式会社ONELIFE、Chicolatte、藤永真理子、坂本乃美子(フレッシュ・アド)、社会福祉法人同愛会、ながが和苑、社会福祉法人エルム福祉会、社会福祉法人愛光園、横浜総合法律事務所、株式会社TDPミュージックパブリッシャーズ、株式会社Dharma、アサノマコト

※敬称略/順不同

編集部Twitter / <https://twitter.com/MELDIAEdition/>



本誌の無断転載・複製を禁じます

2017-2020©All Rights Reserved. 一般財団法人メルディア/月刊 MELDIA  
MELDIA GROUP 株式会社 三栄建築設計 / 株式会社 サン・オフィス



次号予告

MELDIA VOL.33

2020年7月25日 発刊予定

一般財団法人メルディア

〒163-0632

東京都新宿区西新宿 1-25-1

新宿センタービル 32F

一般財団法人メルディア 事務局

TEL: 03-5381-3213

MAIL: [org@gf-meldia.com](mailto:org@gf-meldia.com)